

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会

プライマリ・ケア認定薬剤師研修会

『のぞいてみよう！訪問/在宅看護から地域ケアへ』

『在宅医療において薬剤師に期待する2つの役割』

(2021年10月17日 日曜日)【午後】オンライン開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(OPC)から「特定領域」の認定制度としての認証(認証番号 P02)を取得いたしております。】
在宅医療の現場では多職種の方と協働することが求められています。あなたは周りの方がどのような仕事を担っているか理解していますか？他の職種の方がどのようにアプローチをしているのかを知ることで自分の役割を考えてみませんか？
在宅医療に関わる内容として、午前の部で管理栄養士と薬剤師の立場から、午後の部で看護師と医師の立場から講演いただきます。
今回は新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、ZOOMを使ったオンライン研修会とさせていただきます。研修に参加するには、一人一台のインターネットに接続可能なPC(カメラとマイク付き)、タブレットが必要となります。

(細則による必須領域： A, G, I, J)

要 項

1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会
2	研修期間	2021年10月17日(日) 13:20 ~ 16:30
3	研修方法	ZOOMを利用したオンラインでの研修会になります。お申し込みで入力したメールアドレスに配信 URL を送付致しますので、開始時間になりましたら、その URL をクリックして研修会にご参加ください。
4	認定単位	薬剤師:2単位(認定薬剤師単位)、医師:1.5単位(更新のための単位)
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	80名(スモールグループ形式/ブレイクアウトルーム使用)
7	受講申込	締切り:2021年10月1日(金) 午後5時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	5,500円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は 4,000円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。

申し込み先：日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀 1-4-8 日栄ビル 703A 有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 jpca@a-youme.jp

プログラム

2021年 10月 17日（日曜日）午後

13:00～	受付
13:20～14:50	<p>「のぞいてみよう！訪問/在宅看護から地域ケアへ」</p> <p style="text-align: right;">講師：磯野 祐子</p> <p>訪問看護ってどんなことをしているの？ 地域まるごとケアってなあに？いったい、なにをやっているの？ 訪問看護師から見た薬剤師ってどうなのよ...など。薬剤師の皆さまの心の声にお答えし多職種協働、特に薬剤師とどのように協働しているのか💡まるごとお伝えします！</p> <p>(細則による必須領域：A, G, I, J)</p>
14:50～15:00	休憩
15:00～16:30	<p>「在宅医療において薬剤師に期待する2つの役割」</p> <p style="text-align: right;">講師：佐々木 淳</p> <p>在宅医療で薬剤師に期待する役割は2つある。1つは薬物療法の専門家として主体性を発揮すること。多剤併用の弊害は言及するまでもない。医師の現状維持バイアスと処方カスケードにくさびを打ち込めるのは薬剤師である。もう1つは対人援助職として。生活モデルとしての在宅医療の実践には患者のこれまでの人生や価値観、生活環境の理解が必要である。薬剤師の積極的関与と薬物療法の「真の適正化」で患者のQOLは高まるはずだ。</p> <p>(細則による必須領域：A, G, I, J)</p>

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

【講師紹介】

氏名：磯野 祐子（訪問看護師）

所属：地域まるごとケアステーション川崎

氏名：佐々木 淳（医師）

所属：医療法人社団悠翔会 代表